

(別添資料1)

事業所名

エミナ宮竹教室

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

14日

法人（事業所）理念		「一人ひとりのお子様とご家族に寄り添い、お子様の可能性を引き出す療育をめざす」											
支援方針		一人ひとりの可能性を伸ばす丁寧なサポート											
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	※要相談
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	視覚支援による生活スケジュールの提示（例：朝の支度カード、1日の流れボード） 身辺自立トレーニング（歯みがき、手洗い、トイレトレーニング、衣服の着脱） 食事指導（姿勢・食具の使い方の練習、偏食対応） 感覚過敏・鈍麻への対応（イヤーマフの使用、触覚の調整など）											
	運動・感覚	粗大運動の活動（トランポリン、マット運動、平均台） 微細運動の練習（お箸・ハサミの使用、紐通し、ビーズ遊び） 感覚統合遊び（砂遊び、水遊び、スライムなどの触覚遊び） バランス・リズム運動（音楽に合わせた体操やダンス）											
	認知・行動	ワーキングメモリトレーニング（絵カード並べ、数唱、順番記憶ゲーム） 視覚認知・聴覚認知の課題（間違い探し、絵合わせ、音あてゲーム） 構造化された課題提示（TEACCHの考え方をういた作業課題） 行動契約・報酬制度の導入（がんばりカード、トークンエコノミー）											
	言語 コミュニケーション	PECS（絵カード交換式コミュニケーション）の導入 ジェスチャー・身振りを使ったコミュニケーション練習 語彙拡張を目的とした絵本やカード遊び ロールプレイを通じた会話練習（例：「お店屋さんごっこ」など）											
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニング（SST）（あいさつ、順番を守る、お願いの仕方） 集団遊びを通じた関わりの経験（ルールのある遊び、協力が必要なゲーム） 感情理解と表現の支援（表情カード、感情メーター） 「ありがとう」「ごめんなさい」などの適切な応答の練習											
家族支援		① 情報提供とアセスメント ② 保護者カウンセリング・ペアレントトレーニング ③ 家庭との連携強化							移行支援		①ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 ②保育園・認定こども園・幼稚園などへの移行支援 ③放課後等デイサービスへの移行支援		
地域支援・地域連携		①保育園・認定こども園・幼稚園・医療機関との情報連携や調整 ②保育園・認定こども園・幼稚園への支援方法や環境調整等に関する相談援助などの取り組み							職員の質の向上		①事業所内研修・外部研修への派遣 ②療育方法・制度・5領域などにかかる読み合わせ等		
主な行事等		通常の療育時に季節に関わる行事への取り組みなどを行う											